

南部町

議会だより

No.54

平成28年
7月21日発行

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



伸びゆく中部横断道と道の駅周辺

平成28年
6月定例会

- ◆ 平成28年度一般会計・補正予算 (P2)
- ◆ 総括質疑 (P3)
- ◆ 3議員が町政を問う (P4~6)
- ◆ 現地視察 (P7)
- ◆ 議員行政視察研修 (P8)

5795万6千円を追加

- 若者支援宅地分譲造成・区画等整備費（旧万沢中学校グラウンド） 2859万円
 - 臨時福祉給付金支給事業費 1028万円
 - し尿処理濃縮汚泥貯留槽修繕料 820万円
 - 農道水路改良工事費 800万円

万沢中学校校庭
地分譲地外構工費、臨時福祉給付費、金支給事業費、繕修費、農道水路汚泥貯留槽防食改良工事費等で

一般會計

平成28年6月定例会は、7日に開会し、報告4件、条例の改正3件、一般会計補正予算、特別会計補正予算1件の合計9件のすべてを可決し、9日に閉会した。

平成28年度 国民健康保険特別会計

補正額は、万9千円を追加し、予算の総額は、11億5782万6千円です。使いみちは、広域化に向けてのシステム改修委託料です。

○専決処分した事件の承認
南部町国民健康保険税条例
の一部を改正する条例（第
4号）

条例の改正

- 繰越明許費繰越計算書にて
補正予算（第6号）第2条の
確定繰越明許費繰越金額は、
平成27年度南部町一般会計
6917万8千円です。

(贊成・全員)

- 少人数で生活圏域に密着したサービスであることから、都道府県が指定・監督する居宅サービスから町が指定・監督をする地域密着型サービスへ移行したことに伴う条例改正です。内容は地域密着型介護に係る基本方針、人員、設備及び運営に関する基準を新たに制定しました。また、認知症対応型通所介護について、地域との連携や運営の透明性を確保するために運営推進協議会の設置等の基準を追加しました。(賛成・全員)

○南部町指定地域密着型介護
予防サービスの事業の人員、
設備及び運営並びに指定地域
密着型介護予防サービスに係
る介護予防のための効果的な
支援の方法に関する基準を定
める条例の一部を改正する条
例の制定について

内容は、介護予防認知症対
応型通所介護について、地域と
の連携や運営の透明性を確保
するために運営推進協議会の
設置等の基準を追加しました。

○専決処分した事件の承認
南部町税条例等の一部を改正する条例（第3号）
平成28年3月に改正された
本条例の主な改正内容は、発電事業者が所有する固定資産税における再生可能エネルギー発電施設の課税標準額を、太陽光発電施設・風力発電施設は3分の2に、水力発電施設・地熱発電施設・バイオマス発電施設は2分の1に減額する

○専決処分した事件の承認
南部町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正する条例（第2号）
平成28年3月に改正された本条例において、条例中の審査方法等の規定内容は変わらないが、条ずれ対応や、附則部分の詳細規定が必要となつたための改正です。

○南部町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

○南部町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例電気事業法等の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。

総括質疑

平成28年度一般会計 補正予算(第一号)

問

民生費国庫補助金と、農林水産業費県補助金の補助率は。

福祉保健課長

民生費国庫補助金は、臨時福祉給付費補助金と、事務費で全額国庫補助です。

問

企画費の、宅地分譲地ほか外構工事費2859万3千円は、万沢中学校跡地の分譲地整備費との説明だが、分譲地面積と区画数は。

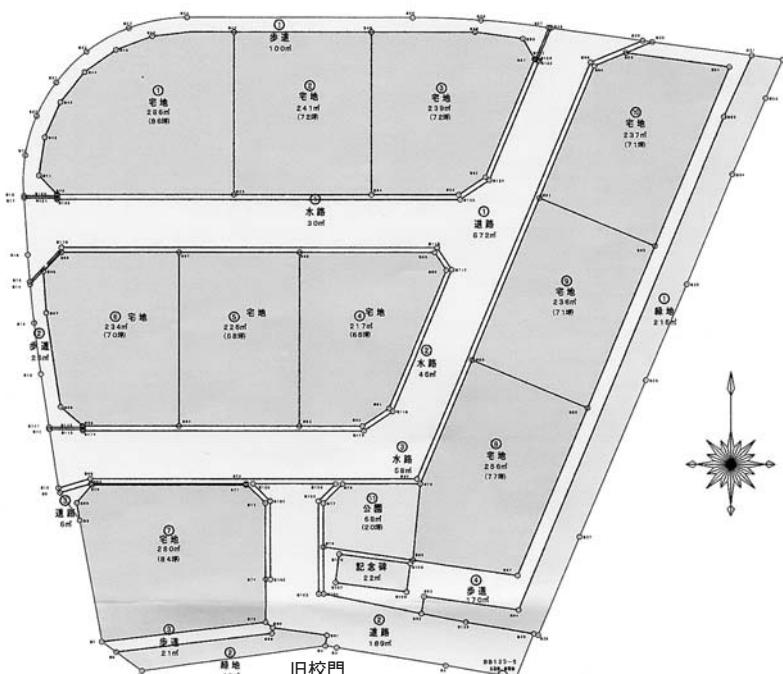
産業振興課長

農林水産業費県補助金は、基盤整備としての土地改良事業費の補助で、内訳は国補助率55%、県補助率0.5%です。

企画課長

道路敷を含む総面積は約6千m²で、一区画が

グリーンハイツ富士見



10区画の分譲地

問

万沢中学校跡地活用については町民も注目している。分譲地にするに至った経緯と、今後のスケジュールはどう考えているか。

70～90坪で10区画を計画しています。

企画課長 万沢中学校跡地の活用については、地元地区的住民を含めた町民との話し合いを行い、その結果、グリーンハイツの建設となりましたが、その時の意見として、入居家庭が今後町に定住してもらうことを考えると、グラウンド跡地を分譲して、定住促進を図るべきではないかとの意見が多くありました。

また、グリーンハイツ入居募集時に、定住のために町でも宅地の紹介をすると

循環活用の点からも、今回分譲を計画しました。今後の予定は、7月に入札を行い、工事期間は4ヶ月を見込んでいます。

この間にパンフレットの作成や、売買条件の確定等を行い、周知を行った後、来年始めから売出しを始めたとを考えています。

問

学校跡地の公共財産を、宅地分譲した例が県内外であるのか。また、公共財産を個人に売却することが、ほんとうに公共の福祉と言えるのか、見解を。

企画課長

万沢中学校の跡地は、グリーンハイツ建設時に、学校財産から普通財産になっています。

他県での公共財産の売却については正確な把握はしておりませんが、それぞれの自治体において遊休地の整理と有効活用は活発な動

きを見せており、今後も遊休地を分譲する動きは、増えて行くと考えています。

町長

学校用地は先人が郷土の発展や、子ども達の教育のためと言う大きな観点から、無償あるいは低価格で提供していただきました。その方々の思いを考え、いま町が取り組むべき最大のテーマである、人口減対策にこの土地を有効活用することが、その御恩に報いることになるのではないかと考えました。

そこで、グリーンハイツと同様の集合住宅建設も考えましたが、建設費等を考えると、後の世代に負担を残さぬよう、今回の分譲計画の決断に至りました。

※一般会計補正予算の企画費の工事請負費についての、

反対討論が

鍋田幹雄議員

賛成討論が

遠藤光宣議員

からあり、採決の結果賛成多数で可決された。

一般質問

ここが聞きたい!!

3議員が問う

問

中部横断道・道の駅 運営計画を問う

答

実効性の高い 体制を築きたい



ほりのうち よしかず
堀之内可和 議員

問

中部横断自動車道の開通は、先人の皆様のご苦労の下、待望久しく半世紀の時を経て、平成30年3月完成の見込みであり、建設も急ピッチで進められています。

これに合わせ町では、中野地内のインターインターチェンジ隣接地に道の駅を建設、設置すべく進めているところであります。

道の駅は、道路利用者のための休憩機能、情報発信機能、地域の連携機能という3つの機能を併せ持つ施設と定義されています。

道の駅の、管理運営は、指定管理者制度とする旨の説明を受けていますが、行政の直接運営や、企業などと協同運営する等の選択肢があるなかで、指定管理者制度を選んだ理由をまず伺います。

次に、施設の運営内容に関する質問であります。

施設の設置目的が実現できるか否かは、その運営方法と内容によると思いますが、交流施設及び物品販売飲食提供、情報発信、防災の各施設において、町が企

図している運営方法、内容を説明願いたい。さらに、その結果、町に何がもたらされるのか、成果目標も掲げていると思うので、具体的にお考えを伺います。

町長

指定管理者の選定は、長期安定運営を図るため、資本力、実績、運営ノウハウ等を持つ団体に任せることが最良と決しました。

施設管理運営方法は、国交省と一体化の道の駅ということで、駐車場、トイレの清掃管理も含みます。

交流施設は、各種イベントが想定されるが、町と共通運営とし住民と一体化した継続性のある展開をしたい。

物品販売施設の直売農産品や特産加工品等は、町がパイプラインとなり指定管理者と一緒に管理の予定です。

飲食については、指定管理者にお任せする予定ですが、特にここでしか食べられないメニュー等、町からも提案していきたい。

情報発信室は、国交省の情報以外に、駅滞在から町内への回遊を図るために個人



完成が待たれる道の駅（イメージ図）

商店から名所旧跡、自然資源等総合的にタッチパネルで映像化し、紹介していきます。

情報資料室は、南部氏癡祥の地と歴史や南部藩との

繋がりなど、郷土資料館としての役割も持たせたい。

防災施設は町が管理し、被災の支援物資の集積倉庫としての利用を第一に考えています。

成果目標等は、黒字経営と定住人口の増加と、多くの住民との関わりをもつて成果を上げ、住民が誇りを持てる駅、町としたい。



はぎはら たかし 萩原 敬 議員

問

小学校適正規模等検討委員会の答申案の扱いは

答 教育環境の整備・充実に努める

問

平成25年12月議会で、学

校規模等適正化検討委員会より、小学校の統合を検討すべきと答申があり、一般質問があつた。

26年7月、小学校適正規模等検討委員会が設置され、学識経験者、町民代表など15名が選出され、アンケートの実施や検討、各学校の視察など、状況説明や先生方の意見を伺つた。

昨年12月、検討委員会は、教育委員会に対し、万沢小学校と富河小学校の統合を推進すべきであり、睦合小学校と栄小学校は、統合を検討する必要があるとの答申書が、教育委員会に提出された。

教育委員会は、その答申書の内容を検討して、28年3月に町長に対し、統合案を提出している。

その内容は、町内4小学校に対して、万沢小学校と富河小学校を、平成33年に統合することが望ましく、校舎は、富河小学校を使用することが望ましいとしている。

また、睦合小学校と栄小

学校の統合は、児童の減少が少ないとして、平成38年をめどに住民の十分な理解を得て、統合することが望ましいとし、使う校舎については、触れられておりません。教育委員会から提出された、大変重要な問題である統合案について町長は、今後どのように考え、進めて行くのか伺いたい。

この具申書の内容について、各小学校の保護者に対し分かりやすい形で説明し、早い時期に統合案に対する保護者の率直な意見や感想を聞く懇談会を実施したい。

今年12月に作成された教育大綱に「開かれた学校を目指した教育環

境の整備と充実」をうたっている。大綱が掲げる基本理念、広い視野を持ち、ふるさと南部を支える人づくりにつながる重要な考え方です。



適正規模等検討委員会



きうち としあき
木内利明 議員

問

第2次総合計画と総合戦略はどう進めるか

答

連携に対する取り組みに積極参加する

問

町では、27年3月に今後10年間の町づくりの基本となる総合計画が策定された。とくに、5部会で問題点や課題に対して施策が示されている。

また、28年3月には、国

から要望された、地方創生の総合戦略が策定されました。町では、「まち・ひと・しごと創生」として人口急減と超高齢化の対処法として、定住雇用、希望、地域づくりを柱に、5年間集中的取り組むとあります。

総合計画は各分野で細かく捉えているが、他の分野では具体策に欠けていると思う。

町長

総合計画の策定は、住民アンケートを実施し、少數意見も含め住民の声を拾い、町の将来あるべき姿を定めた計画で、行政施策の長期的な指標となる計画となっている。総合計画と総合戦略を別々に進めるか、一本化して進めるのかは二者択一ではなく、総合計画の中で人口減少問題を特化したもののが総合戦略と認識

地域づくり、安心なくらし、地域間の連携を進める」項目では、富士・富士宮との圏域づくりは当然ですが、峡南5町にも、もっと目を向けてほしい。

町は今後、道の駅建設、企業誘致、宅地分譲事業を進める中でも、峡南5町の特色を活かした連携が沿線活性化に役立つと思うが考えは。

来にはなかつた情報提供や

専門家の派遣援助などがあり、その知的財産をうまく利用しながら実行することが、極めて重要と考えている。

また、中部横断沿線地域活性化ビジョン推進協議会を新たに立ち上げ、県策定の活性化

しており、ここ数年間については、若者定住施策の充実を図りたいと考えている。

今後は定められた計画をもとに、実行、検証の段階に入るが、国・県からは從

びジョン実現の組織として、従来の反省を踏まえ再出発することとなり、峡南地区は一つという感覚を持ち、連携に対する取り組みに積極的に参加していくたい。



集合住宅・分譲で定住促進（万沢中学校跡地）

現地視察報告

視察日

平成28年6月8日(水)

視察箇所

○平成27年度猿捕獲用囲い柵
設置事業（中央区峯地内）

この事業の実施主体は、南部町鳥獣被害対策協議会です。国庫補助金と町補助金の二本立てで実施した。この施設は群れごと自然に入る構造になつており、一度侵入すると柵外にでることは構造上不可能になつてゐるとの説明を受け、捕獲数は18頭とのことでした。

○町道荒谷富津線外一路線改良工事
1工区 延長80m、幅員7m
2工区 延長140m、幅員7m
3工区 延長100m、幅員7m

工事予定地を視察し、測量設計と工事概要の説明を受けた。

○平成28年度猿捕獲用囲い柵設置予定地（内船上地内）
本年度設置予定箇所の内船上区の現地にて、担当課よりくわしく説



活用が期待される竹チッパー

明を受けた。

○竹粉碎機（環境センター内）里山研究会より、竹チッパー（チッパリーナ）竹パウダー製造機（バンブーミル）の概要説明及び、実技が公開され、これらの資源の使用方法、活用方法等についての説明を受けた。



全国研修に出席

研正・副議長研修会

標題の研修会が、5月30日・31日、東京の中野サンプラザホールで開催された。

一日目に開講の挨拶のあと、

町村議会特別表彰を受賞した、神奈川県大磯町議会議長から、それぞれの町で取り組んできた議会活性化への実践事例の報告の後、山梨学院大学の江藤先生をはじめ、3人の先生方の講演を受け、2日間の研修を修了した。



全国各地から研修に参加

7月12日に全国町村議会議長会主催の、町村議会広報クリニック（会場・全国町村議員会館・東京）に広報編集委員会が参加して、議会広報作成技術などを学んだ。

全国の町村議会で発行されている実際の広報誌を、具体的にクリニック（診断）することで、より読まれやすい議会広報の編集についての実践的な、大いに参考となる有意義な研修だった。次号からの広報誌に何とか生かしたい。

全国町村議会広報クリニック

議員行政視察 研修報告

説明を受けた。

進的な議会運営に取り組んでいることから、研修先に選定し、実施いたしました。

平成18年3月に、1町1村

が合併し、おおい町の誕生と

なった所であります。

6月21日から23日の間、議

員視察研修のため、福井県お

い町と、石川県中能登町を

訪問した。

○おおい町について

おおい町は、人口8540

人、面積212km²で、南部町

に類似した町であります。

おおい町は、議会改革と先

議会改革を推進し、平成23年には、議会基本条例を制定しており、議会運営の取り組みについて伺う中で、特色ある

内容は、反問権行使、通年議

会について、議会主催の議会報告会及び、議員出前懇談会、議会図書室の利用等について

○中能登町につ

いて

平成17年3月

に3町の合併に

より、中能登町

の誕生となりま

した。人口は1

万8500人、

大規模の面積を有し、日本の

原風景ともいえる、田園地帯

であり、先進国で初めて世界

遺産に登録されている所でも

あります。

中能登町においても、先進

的な議会改革に取り組み、平

成26年3月に、議会基本条例

を制定しており、特色ある内容

については、通年議会の取り組み、毎月開催の全員協議会並びに



原発が立地するおおい町



活発な意見交換

議会の動き

4月

15日(金) 南部町体育協会総会
18日(月) 全員協議会

24日(月) たけのこまつり
25日(月) 監査委員協議会第1回理事会
19日(火) 例月現金出納検査
27日(水) 南部シニアクラブゲートボーリング大会
28日(木) 商業施設誘致関係懇談会
全員協議会

5月

9日(月) 町村議会広報編集委員長会議
会定期総会

15日(日) J.Aお茶まつり

16日(月) 監査委員協議会定期総会
研修会

20日(金) 例月現金出納検査
南部町文化協会総会

23日(月) 町村議会運営委員長会議
研修会

25日(水) 南部シニアクラブゴルフ大会
なんぶ光ネット運営委員会

26日(木) 国道469号建設促進期成
同賛会総会
ドゴルフ大会

27日(金) 南部シニアクラブゴルフ大会
議会議員研修会
計監査

30日(月) 中部横断(富沢・増穂)会
町村議會議長・副議長全国研修会(31日まで)

6月
2日(木) 議会運営委員会

たけのこまつり



賑わうたけのこ直売

4月24日「第29回たけのこまつり」が役場本庁舎前で行われました。今年はたけのこが豊作年で、6tのたけのこが用意され、多くの来場者は喜んで買っていました。まつりは、若林会長の開会宣言と同時に花火が打ち上げられ、南部中学プラスバンド部による演奏がオープニングで始まり、伝統芸能太鼓やグリーンマーチングクラブの他にも数々のショーで盛り上がりました。会場内テントでは、山菜やたけのこ料理に長い行列ができていました。昨年度より竹林整備が始動されたことも、豊作にならたのではないでしょうか。来年も今年の様に豊作を願うものです。

あじさいまつり



アジサイも八分咲き

6月17日から6月26日まで、「第16回あじさいまつり」が開催されました。今年は4月以降の天候に恵まれ、90種約3万株のあじさいが順次見頃を迎えて、多くの来場者を楽しませてくれました。あじさいボランティアの皆様の、日頃のご尽力に深く感謝申し上げるとともに、町民の皆様が1人でも多くあじさいボランティアとして、参加されることを願うものです。



県議員研修で聴講

山梨県町村議会 議員研修会

5月26日、県自治会館にて研修会が開催され、山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏による「住民自治を推進する議会」と題し、地方政治台頭の時代の市民教育：政治的リテラシーの向上に向けて基本的考え方の講演を受講し、今後に生かしていきたい。

3日(金)	県防犯協会南部支部定期総会
7日(火)	第2回定例会（1日目）
8日(水)	第1回広報編集委員会
9日(木)	第2回定例会 (2日目現地視察)
16日(木)	例月現金出納検査 (3日目最終日)
17日(金)	あじさいまつり
19日(日)	東京南部会
21日(火)	行政視察研修（23日まで）
29日(水)	第2回広報編集委員会
7月	
6日(水)	第3回広報編集委員会
8日(金)	火祭り実行委員会
11日(月)	町村議會議長会議
12日(火)	第4回広報編集委員会
19日(火)	全国議会広報研修会
20日(水)	中北・峡南地区議会正副議長会 国中6町議会議員研修会
	例月現金出納検査
	(13日まで)
	○議会傍聴の「」案内
	次の定例会は9月です。
	議場入口で受付を済ませば だれでも傍聴できます。詳細 は議会事務局へお問い合わせ ください。

町民の広場

町民の
ニニギ

四條彩子（内船中区居里）

娘の入学に合わせ、夫の実家があるこの町に住み始め5年経ちます。隣保の方、地域の方々のご助力のおかげで実りある生活を送っています。

先日、娘達と近くの川へ蛍を見に行きました。テレビや本で見る蛍の光とは違い、静かな川に音もなく揺れる光は幽玄な風景でした。

南部町には何もない、仕事もない、若者は町外へ出て行き、子どもも減っている。

よく聞くフレーズで、大人は聞き慣れているのではないでしょうが、町内へ移住を考えている人や子ども達には、どう聞こえ、どんな感想を持つのか気になります。実際に学校の統廃合やその準備が進み、子ども達も先の見えない不安を少なからず抱えていると思います。南部町にも良い所があるので、何もしない町と決めつけて宣伝し、子ども達にも刷り込んでいるように感じます。

南部町には百名山や温泉・施設、祭事、催し、清流、季節ごとの特産品などあります。単発のヒットに終わらず、良い意味で尾を引くことになるよう、行政にはそれに伴った町づくりやイベント、整備もお願いしたいです。

この町を訪れた方々や、住民、南部町で育つ子ども達が、郷土愛を持ち、いつまでも残したい故郷として大切にしてくれるよう繋がってくれたら嬉しいと思います。

旅行に行く時、その場所に興味や魅力を感じて訪れます。友人から薦められて訪れることもあります。気に入れば何度もリピートします。最近はインターネットや、SNSの情報があふれています。子ども達、移住先を探す方や町外の方に、興味や魅力を感じてもらえる町づくりの根底には、町民の声があると思います。螢が乱舞していた風景を見ただけで、この町にある魅力を再発見しなければと気が付きました。他所ばかりに目を向けていましたが、町民の一人としてこれからは町の魅力をPRできる

空と風と 緑と

望月優子

サラサラと風の音、鳥のさえずりが近くで聞こえる静かな休日の午後、私は自然の息吹を耳に感じる日常がとても贅沢で癒しと思うのは最近になつてからかも知れません。二二はのじかな山の中、マイ

ナスイオン溢れる福士御堂地区。私は縁あってこの土地へ嫁ぎ早十年が経ちました。半人前のがまだ昔の風習の残る大自然いっぱいのこの土地での新生活、あつという間に三児の母になり、何もかも初めての事に戸惑い、一進一退しながらの十年でした。

南部町には百名山や温泉・施設、祭事、催し、清流、季節ごとの特産品などあります。単発のヒットに終わらず、良い意味で尾を引くことになるよう、行政にはそれに伴った町づくりやイベント、整備もお願ひしたいです。

その中で私はこの南部町で多くの温かい人達との出会いがあり、支えられて今日まで来ました。特にお世話になり心強かつたのは、やはり右も左も分からぬ育児に親身になり相談に乗つてくださった町の保健師さん、保育所の先生方、そして子どもを通して知り合つたお母さん達。そこにはいつも笑顔があり、「大丈夫。頑張りすぎなくていいんだよ。」と言つてくれました。そして、そんな機会や出会いを作つてもらつた事にも感謝でいっぱいです。

ところで、私の出身は隣町の身延町です。実家は文化会

館の近所なのですが、子どもが頃どこへ行くにも何不自由なく生活できたり、成人してからも不便とは縁の無い生活をしています。それが隣町とは言え、環境は全然違います。山の中のせいか、今まで聞いた事のない方言などにも驚きました。そして初めて出くわした野性の動物たち：絵の世界とは違う姿に目を丸くしたものです。ベビーカーを押し、近所を散歩中に大群のサルに出くわし危険さえ感じました。

三年前に三番目が生まれました。結婚当初、頼りなくフニヤツとしていた私も今では三兄弟を育てる肝つ玉母ちゃんです。

中二、小四 保育園児の通学

通園にはそれぞれスクールバス、町営バス、保育園バスを利用させてもらっています。子どもとの僅かしかいないこの地区まで送迎がある事は本当に有難いと思います。

幸せを都市の人に分けてやる努力をしていきたい。

循環社会構成を都市町村に代えたとき、各々が果すべき役割があり、自然界を守る町村に癒の里への投資も肥大化を続ける都市が、バランス受給を考えてもよいのではない

道の駅づくりは住民との一
体となつて築き、ひとりひと
りが自分たちの駅として誇り
をもてる道の駅として尽力し、
関わりをもつて下さいとの発
言があり、同感しながら重ね
て起筆しました。

(広報編集委員会委員)

旗持 雅
内田大明
遠藤光宣

10

編集後記